



春を待つ日 ～ 幼稚園児と9年生の交流 ～

2月5日(月)、鷺森幼稚園の園児(年長児)が本校を訪問しました。年長の子供にとっては、入学前に「学校」に少しでも慣れ、就学に備えるという大きな目的があります。

その園児を本校で迎えたのは9年生。9年生にとっては、幼児とのふれあいが、家庭科の学習内容「幼児の遊びの意義について理解すること」「幼児への関心を深め、かかわり方を工夫できること」に当たるということで、一貫校の特徴を生かす今回の活動となりました。

9年生は、受け入れにあたり、幼児との遊びについて準備を進めてきました。今回、第1体育館でのペア決定後、スタンプラリー形式の校内見学、ランチルームや体育館での遊びを園児に体験してもらいました。園児への声かけや説明に戸惑う様子も見られましたが、9年生の表情はとても優しく、笑顔にあふれていました。

もうすぐ春、年長児にも9年生にも、良き春の日が訪れますように・・・



手をつないで校内見学



ボール遊び



絵本読み聞かせ

1年のまとめ ～ 授業参観 ～

2月16日(金)、今年度最後の授業参観が行われました。今回も、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。

学級で、体育館で、教科学習で、発表会形式でと授業の場所やスタイルは違って、子供達はそれぞれ一生懸命に学習に取り組んでいました。

保護者の皆様には、子供達の活動を温かくご参観いただいたことに感謝申し上げます。



新聞閲覧台完成

市内の公立学校は、各新聞社から朝刊をご寄贈いただいています。これまでは、5年生以上の教室に新聞を配付していましたが、新聞の記事をより身近なものにするために、南側階段の1階スペースに新聞閲覧台を設置しました。(校務員の山本が子供達のために作りました!)新聞に対する興味・関心を高める場所にしたと思います。



この日は、オリンピックの記事を掲示